

平成 25 年度当初予算 施策別取組概要

134 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保

(主担当部局：健康福祉部)

- 13401 薬物乱用防止対策の推進 (健康福祉部)
- 13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保 (健康福祉部)
- 13403 生活衛生営業の衛生水準の確保 (健康福祉部)
- 13404 人と動物との共生環境づくり (健康福祉部)

平成 27 年度末での到達目標

多くの関係機関等と連携して普及啓発活動を行うことにより、薬物乱用防止や動物愛護に対する意識が向上しています。また、医薬品や医療機器などの製造から販売に至る一貫した監視指導を行うことにより、安全な医薬品等が供給されています。

施策の数値目標

県民指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
薬物乱用防止講習会の参加者数 (累計)	目標値	-	245,200 人	295,200 人		395,200 人
	実績値	204,790 人				

各指標の H23 年度数値は現状値

目標項目の説明

県等が行う薬物乱用防止講習会に参加した人数

活動指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
薬物乱用防止事業の協力者数	目標値	-	2,981 人	3,052 人		3,194 人
	実績値	2,933 人				
医薬品等の検査件数に対する不 適合医薬品等の割合	目標値	-	0 %	0 %		0 %
	実績値	0 %				
生活衛生営業施設における健康 被害発生件数	目標値	-	0 件	0 件		0 件
	実績値	0 件				
犬・猫の引取り数	目標値	-	3,351 頭	3,329 頭		3,285 頭 以下
	実績値	3,373 頭				

各指標の H23 年度数値は現状値

進捗状況 (現状と課題)

- ・ 小・中・高校生を対象とした薬物乱用防止教室などの薬物乱用防止講習会を開催するとともに関係機関や民間団体などと連携して啓発活動を行い、薬物の恐ろしさについて県民の皆さんへ啓発を行いました。これらの活動に連携して取り組む団体を増やす必要があります。

- ・ 麻薬等を取り扱う施設の監視を行うとともに民間団体と連携して薬物依存者の家族を対象とした家族教室の開催など再乱用防止活動に取り組んでいます（教室開催：3回、10月末時点）。また、いわゆる違法・脱法ドラッグが社会問題となっていることから、販売店舗の立入調査を行うとともに違法・脱法ドラッグの危険性について、県ホームページ、講習会の活用やパンフレット等の配布などにより県民の皆さんに対して啓発を行いました。引き続き立入調査や県民への啓発等を行う必要があります。
- ・ 医薬品製造業者や販売業者等に対する監視指導を行うとともに「くすりの相談テレホン」で県民の皆さんからの問い合わせに対応するなど医薬品等の正しい知識の情報提供を進めています。9月末での問い合わせ件数は2,137件で、昨年同期とほぼ同じ件数となっており、医薬品等に関する県民の皆さんの関心は高いことから、引き続き情報提供を進める必要があります。
- ・ 献血推進のために、本年6月に、市町のほか民間協力団体や学生ボランティア団体などで構成する三重県献血推進連絡会を設置し、県内の献血情勢や課題について協議を行いました。今後は、当該献血連絡会を活用して、市町等との協力体制の充実、若年層への啓発活動の体制づくりに取り組んでいくことが重要です。
- ・ 生活衛生営業施設等の監視指導を行うとともに、これらの施設による自主衛生管理を促進しているところですが、健康への影響が大きい、公衆浴場施設について、特に自主衛生管理の促進を図る必要があります。
- ・ 動物愛護管理事業を推進するため、「三重県動物愛護管理推進計画」の改訂に取り組んでいます。また、犬との正しい接し方教室や動物愛護教室の開催、動物愛護の絵・ポスターの募集、犬および猫の譲渡事業などを行っています。

平成 25 年度の取組方向

健康福祉部

- ・ 薬物乱用防止に向けて麻薬等を取り扱う施設の監視指導や自生しているけしの除去などを行うとともに、民間団体、学校、市町等と連携して、また、協力団体等を増やすなどにより、地域の実情に応じた啓発活動や再乱用防止対策などを進めます。
- ・ 違法・脱法ドラッグ対策についても引き続き立入調査や啓発活動を実施するとともに、関係機関と連携して厳正・的確な対応をしていきます。
- ・ 医薬品等の安全確保のため、医薬品製造業者や販売業者等に対する監視指導を行うとともに県民の皆さんに対して医薬品等の副作用や服用方法などに関する正しい知識の情報提供を進めます。
- ・ 血液製剤の安定確保のため、三重県献血推進連絡会を基盤に、関係機関と連携して、献血者の確保や若年層への啓発活動などに取り組んでいきます。
- ・ 生活衛生営業施設における感染症による健康被害を発生させないために、生活衛生関係営業施設等の監視指導を行います。また、健康への影響が大きい、公衆浴場施設でのレジオネラ感染症対策等の自主衛生管理を促進していきます。
- ・ 新しい「三重県動物愛護管理推進計画」に基づき、動物の適正飼養について普及啓発等を行うとともに、保健所での犬および猫の引取り数の更なる減少をめざして動物愛護管理を行います。

主な事業

健康福祉部

薬物「ダメ。ゼッタイ。」みえ県民運動推進事業【基本事業名：13401 薬物乱用防止対策の推進】

予算額：(24) 5,782千円 (25) 4,881千円

事業概要：薬物乱用防止を推進するため、民間団体や関係機関と連携して、薬物乱用防止講習会などを実施するとともに、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動をはじめ麻薬・覚せい剤乱用防止運動等の啓発活動に取り組みます。

麻薬取締費【基本事業名：13401 薬物乱用防止対策の推進】

予算額：(24) 2,731千円 (25) 3,078千円

事業概要：麻薬・覚せい剤等の不正使用や不正流通の防止を図るため、麻薬等を取り扱う施設の監視指導を行うとともに、民間団体や関係機関と連携して自生しているけしの除去などに取り組みます。

薬事審査指導事業【基本事業名：13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保】

予算額：(24) 8,019千円 (25) 9,758千円

事業概要：医薬品等の品質、有効性、安全性を確保するため、製造業等の査察及び薬局・医薬品販売業等の監視、指導を行うとともに、違法・脱法ドラッグ販売店舗の立入調査や県民への啓発活動を実施します。

血液事業推進事業【基本事業名：13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保】

予算額：(24) 3,258千円 (25) 2,900千円

事業概要：血液製剤の安定確保のため、市町や民間団体、学生ボランティア団体等で構成する三重県献血推進連絡会で献血者の確保に向けた意見交換・情報共有を行うとともに、関係機関と連携して啓発活動等に取り組みます。

生活衛生諸費【基本事業：13403 生活衛生営業の衛生水準の確保】

予算額：(24) 711千円 (25) 535千円

事業概要：生活衛生営業施設等の監視指導を行うとともに、健康への影響が大きい公衆浴場施設における自主衛生管理を重点的に推進します。

動物愛護管理推進事業【基本事業名：13404 人と動物との共生環境づくり】

予算額：(24) 3,008千円 (25) 2,894千円

事業概要：動物愛護管理体制の充実を図るため、関係団体等と連携し、犬や猫の譲渡事業、動物愛護教室の開催や危害発生防止に取り組みます。